令和2年度当初予算 予算要求シート

施策番号

3つの挑戦

マスター

建設局•連続立体推進課 事業区分· 重点 局·課名 · プラン 低炭素 1-3 • 6-3 • 平成30年度決算額 令和元年度予算額 令和2年度要求額 事業名 南海本線連続立体交差事業 事業費(千円) 1.429.576 2.204.924 2.164.554 期間 【目的】 2020年1月14日変更 要求額(千円) 債務負担行為 令和2~9年度 23.000 鉄道の高架化により7箇所の踏切を除却し、合わせて側 主な要求内容 (単位:千円) 道、駅前線を整備することにより、安全で円滑な交通の確 元年度予算 2年度要求額 項目 内容•積算等 |保、一体的なまちづくりの実現及び良好な生活環境を確保す 南海本線連続立体交差事業及び関連事業委託料 18.200 関連道路等調査設計業務、用地測量等業務 44.000 る。 公有財産購入費(用地直買い) 41.000 51,000 買収予定面積585㎡ 公有財産購入費(用地特会繰入) 217.952 買収予定面積 23m² 262.127 【内容】 補償・補塡及び賠償金 988.500 支障物件補償予定数5件、占用物件等移設 405.000 工事請負費等 12.000 65,000 付替側道整備、事業用地基礎撤去等 [連続立体交差事業] 負担金・補助及び交付金 1.374.396 758,946 鉄道仮線工事、高架構造物工事等 ・南海本線の石津川~高石市境界付近の連続立体交差化(約2.7km) ・踏切7箇所(うち歩行者ボトルネック踏切1箇所)の除却 50.000 国負担:25.000千円、堺市負担:25.000千円 連続立体交差事業無利子貸付金 50.000 ・全体事業費:約423億円(高架施設・側道整備費含む) その他 14.956 手数料:土地借上料等 16.401 •関連側道:約2.9km(東側:約1.1km、西側:約1.8km) ・連続立体交差化される駅: 諏訪ノ森駅、浜寺公園駅 事業 [駅前線整備事業] •浜寺公園駅前線(延長69m、幅員20m、駅前交通広場3.700㎡) 合計 2.204.924 2.164.554 概要・諏訪ノ森駅前線(延長90m、幅員18m、駅前交通広場1,300㎡) スケジュール(経過及び今後展開) 「浜寺公園駅及び諏訪ノ森駅駅舎保存活用事業」 【経過(~元年度)】 【2年度】 【今後予定(3年度~)】 工事に支障となる浜寺公園駅及び諏訪ノ森西駅舎は、それぞれ明治40年、 大正8年に建築された歴史的建造物であることから、次世代へ文化財的価値 都市計画決定 鉄道仮線工事 ・鉄道仮線工事の推進 が継承できるよう市民と協働し保存活用を行う。 事業認可取得 高架構造物工事 高架工事の推進 駅舎保存活用構想策定 ・用地買収 など ・用地買収 など 【今年度要求のポイント】 基本協定締結 鉄道工事本格着手 鉄道仮線工事、駅部工事実施 高架工事の早期着工に向け、仮線工事について、事業区 間全体で進めていく。あわせて、残事業用地の取得等も行 その他 特記事項 う。 関連事業: 常磐浜寺線 諏訪森神野線(浜寺地区)